

「地域密着型金融」の取組み状況について

「中小・地域金融機関向けの総合的な監督指針」に基づき、「地域密着型金融」を経営の根幹として積極的に取組んでまいりました。
平成22年4月～平成23年3月までの取組み状況は以下のとおりです。

1 ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

● 創業・新事業支援

新しい事業展開や異業種への進出・転換、強みを持つ本業への集中化等、新たな取組みにより経営のレベルアップを図る中小企業者を支援するために、新事業展開に関する事業計画書の策定支援および福井県の融資制度とのプロパー協調融資を行いました。

● 経営改善支援・事業再生支援

当庫は国の中小企業に対する経営支援事業である中小企業応援センター（現在は中小企業支援ネットワーク強化事業）の連携支援機関となっており、この制度を活用して当地区の事業者を対象にセミナーの開催や、専門家派遣事業の実施により、経営に関する課題発掘とその解決を支援しました。また、個社別に経営改善計画書の策定支援とモニタリングも実施しております。

● 事業承継支援

地域金融機関として地域企業への一層の支援活動を強化していくための施策の一環として、相続事業承継、不動産の有効活用、企業再建、資産リストラ・財務・資金繰り・納税等に関する顧客のニーズに応えるべく、企業再建・承継等コンサルティング紹介業務を実施しております。

2 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

● 担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み

平成15年度より、不動産担保・第三者保証に過度に依存しない融資として地域の中小零細企業者及び個人先の資金ニーズに応えるべく、資金用途を特に限定しない商品として「信頼・絆」を取り扱っていますが、資金用途に応じて融資金額や期間、金利に独自性を持たせた商品も取り揃え対応しています。

その中でも特色ある商品として、農家サポートローン「穂」、CSRへの取組みの一環である多重債務者に対するおまとめローン「アシスト」についても積極的に対応し、取り扱い実績も増加しています。

● 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成の取組み

地域密着型金融において求められる内容が高度化、多様化する中で、近畿経済産業局、ふくい産業支援センター、信金中金、中小企業再生支援協議会、商工会議所等、他機関との連携により、当庫における経験、知識面の専門性の不足を補い、専門的知識と情報の蓄積により、顧客ニーズへの対応、情報提供ができる人材育成に取り組んでいます。

3 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

● 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み

「地域資源活用セミナー」を開催し、セミナー参加企業の異業種連携により、連携企業同士で課題を解決すると同時に、お互いの強みを活かす新たなビジネスモデルの創出に取り組みました。



経営改善支援の取組実績

(22年4月～23年3月)

(単位：先数)

(単位：%)

	債 期 初 者 数	取 組 み 先 数	経 営 改 善 支 援 先 数	a の う ち 期 末 に 債 務 者 区 分 が 変 化 し な か っ た 先 数	a の う ち 期 末 に 債 務 者 区 分 が 変 化 し な か っ た 先 数	先 計 画 を 策 定 し た 先 数	a の う ち 再 生 計 画 を 策 定 し た 先 数	取 組 み 率 α/A	ラ ン ク ア ッ プ 率 β/α	策 定 率 δ/α
正常先	①	458	0	0	0	0	0	—	—	—
要注意先	うちその他 要注意先	②	94	10	0	10	10	10.63%	—	100.0%
	うち 要管理先	③	0	0	0	0	0	—	—	—
破綻懸念先	④	5	1	0	1	1	20.0%	—	100.0%	
実質破綻先	⑤	13	0	0	0	0	—	—	—	
破綻先	⑥	5	0	0	0	0	—	—	—	
	小計 (②～⑥の計)	117	11	0	11	11	9.40%	—	100.0%	
合計		575	11	0	11	11	1.91%	—	100.0%	

地域貢献ディスクロージャー / はましの CSR (社会的責任) への取り組み

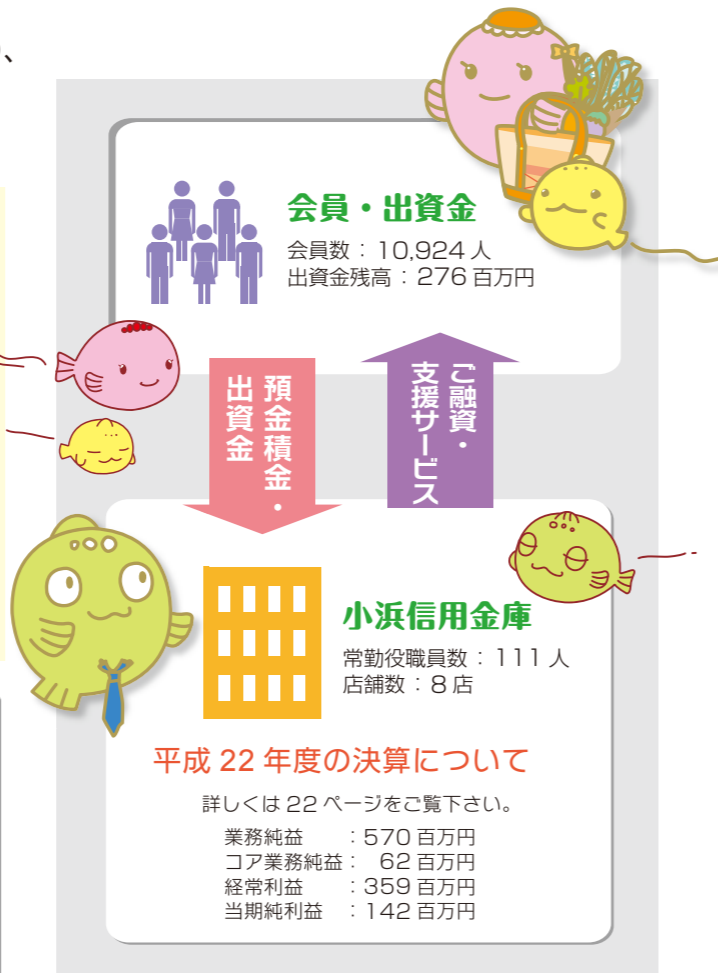
はましんは、地域の繁栄と活性化に努め、各種イベントにも積極的に参加しています。

はましの地域経済活性化への取り組みについて

はましんは、福井県嶺南地域を主な事業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預りした大切な資金(預金積金)は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。

また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。



お客様の預金について

預金積金残高
936億円

詳しくは33ページをご覧ください。

はましんでは、地域のお客様の着実な資産づくりのお手伝いをさせて頂くため、新商品の開発やサービスの一層の充実に向けて努力してまいります。

ご融資以外の運用について

有価証券残高
429億円

詳しくは37ページをご覧ください。

お客様からお預りいただいた預金のうち、ご融資による運用のほか有価証券による運用も行ってあります。有価証券運用につきましては、国債、地方債等を中心に安全な運用に努めております。

情報提供活動

「ホームページ」、「しんきん経営情報」等による情報提供を行っております。



取引先への支援についてネットワーク化の取り組み

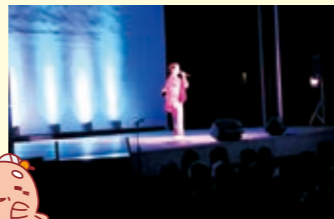
はましん経営アカデミー

地元の中小企業の方々に会員として、「情報・サービスの提供」、「勉強会の開催」等を行っております。



年金友の会「はまゆう」

公的年金を当金庫で受給しておられる方々を会員として、「金利優遇定期預金・定期積金」、「歌謡ショーへの招待」、「しんきん健康サポートプラン(健康についてのお手伝い)」、「お誕生日プレゼント」等を行っております。



地域経済活性化への取り組みについて / 地域貢献活動

平成22年度トピックス

■平成22年10月22日(金)

お客様からのご要望とお客様の利便性の向上を図るため、高浜支店ATMを1台増設し、通帳繰越機能付ATMを2台設置いたしました。

新自動機能 出金・入金・振替振込・現金振込・振込カード・暗証番号変更
限度額変更・通帳繰越



■平成23年5月2日(月)

「企業内保育園・企業内学童保育施設」開所

当金庫は、子育てしやすい女性の働きやすい職場環境創りの一環として、今回企業内保育施設を設置いたしました。

今後も、職員自身のスキルアップや、優秀な人材の確保と定着率アップ、最終的には企業イメージアップと業績アップのため、継続した職場環境づくりを目指してまいります。



■平成23年5月24日(火)

はましんは、平成19年よりエコ関連団体やエコ関連物品等を公的機関に寄贈しておりますが、今年は、福井県カーボン・オフセット「環境ふくいCO2削減貢献事業」(福井県安全環境部環境政策課内 環境ふくい推進協議会)へ寄贈いたしました。



平成22年度活動報告

■平成22年4月18日(日)

「若狭マラソン大会」交通整理

ボランティア参加(参加者4名)

■平成22年4月29日(木)

「小浜市心身障害者ふれあいスポーツ大会」運営

ボランティア参加

(小浜市営グラウンド 参加者23名)

■平成22年6月19日(土)

「しんきんクリーン作戦」～清掃の駅伝～

ならびに市内店舗周辺清掃活動実施

(JR小浜線各駅・店舗周辺・職員駐車場・公園等の

ゴミ、空缶拾いおよび草刈り 参加者127名)

■平成22年10月2日(土)、3日(日)

「御食国若狭おばま歴史街道ウォーキング」

交通整理ボランティア参加

(御食国若狭おばま食文化館

スタート～ゴール 参加者15名)

■平成22年11月13日(土)

本店・市外店舗周辺清掃活動実施

(小浜公園・本店・市外店舗周辺のゴミ、

空缶拾いおよび草刈り 参加者100名)

■平成22年12月12日(日)

「おいふれあい福祉まつり」運営スタッフ

(あみーちゃん大飯 参加者9名)

